

別紙様式 1

平成 3 0 年 経済環境委員会 第 1 回議会報告会

平成30年11月16日

委員長 【 菅沼 芳徳 】

議 会 報 告 会 実 施 計 画 備 考	委員会 テーマ	サイクルツーリズムによる御殿場の魅力発信 ～ 2 0 2 0 東京五輪開催に向けて～	
	テーマ 設定目的	2 0 2 0 東京五輪開催に向けて、いかにサイクルツーリズムを盛り上げて いくかについて、関係団体との意見交換を行う。	
	対象団体	商工会・観光協会・体育協会・NPO ほか	
	調整事項	実施日	平成 3 0 年 1 1 月 1 0 日 (土)
		時間	午前・ <u>午後</u> 1 時 3 0 分 ～ 午前・ <u>午後</u> 3 時 0 0 分
		会場	御殿場市民会館 第 7 会議室
		出席 予定者	経済環境委員会委員 7 名
	事前準備	役割 分担	視察報告等…辻川委員 ワークショップ…全委員
		資料	パワーポイント
		その他	
	備考		

議 会 報 告 会 実 施 報 告 備 考	実施日時 出席者	実施日	平成30年11月10日		
		時間	午前・ <u>午後</u> 1 時 3 0 分 ～ 午前・ <u>午後</u> 3 時 3 0 分		
		会場	御殿場市民会館 第 7 会議室		
		当日	経済環境委員会委員 7 名		
		出席者	観光協会、商工会、N P O サイクル愛好会、一般市民		
	実施内容 概 要	1. 基調報告で委員会視察（しまなみ海道）の報告の後、出席者を 2 班に分けて議員がそれぞれの班に 3 人ずつ入って進行役、記録、発表の役割を分担してワークショップ方式により当市におけるサイクルツーリズムを推進する上での現状課題を提起し、課題に対してハード面、ソフト面から何を今、行政に対してあるいは民間で取り組んでいくのかということで各班ごとに全員が意見を出し合い結果を発表した。これに基づき委員会としての提言として市当局へ働きかけを行っていきたい。			
	報告書	報告書作成	詳細は別紙		
		議会だより	原稿は別紙		
備考					

別紙様式 2

議会報告会実施報告書

開催日時	平成30年11月10日(土) 午後1時30分～午後3時30分	
開催場所	市民会館第7会議室	
テーマ	サイクルツーリズムにおける御殿場の魅力発信	
出席議員	司会者	神野義孝
	記録者	辻川公子・神野義孝
	報告者	辻川公子(基調報告) 杉山護・芹沢修治(グループ発表)
	その他	菅沼芳徳(挨拶・全体統括) 勝亦功・稲葉元也(グループ進行)
参加人数	経済環境委員会7名 観光協会、商工会、NPOサイクル愛好者など20名	
実施内容	1.基調報告 7月に実施した委員会視察(しまなみ海道)の内容について パワーポイントを用いて報告をした。 2.ワークショップ 参加者を2班に分けて議員も各班に3人ずつ分かれて、各班に入って進行、記録、発表の役割を受け持って討議を主導した。討議終了後は発表者がグループでの意見を集約したものを発表した。	
主な意見 ・提言等	1. イベントの企画 ・R138バイパス開通時に自転車イベントの実施 ・新東名高速道路開通時に自転車イベントの実施 2. 道路・コース整備 ・道路の路面表示の整備 ・市内公園の駐車場を自転車愛好者への乗り入れ 3. 鉄道・バス ・JR 小田急 各バスにおける輪行の要望 ・サイクルトレインの運行	

以上のとおり、報告します。

平成 30 年 11 月 16 日

御殿場市議会議長 様

経済環境委員会 委員長 菅沼芳徳



御殿場市議会 議会報告会



経済環境委員会（市民会館第7会議室）
H30.11.10（土）13:30～15:00

1

報告会 テーマ 「サイクルツーリズムによる御殿場の魅力発信」

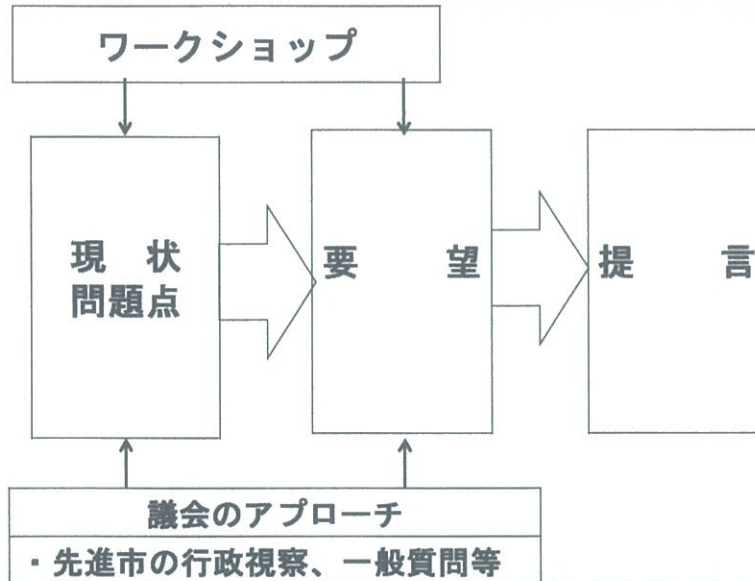


次 第

- 1 開 会
- 2 出席者自己紹介
- 3 委員長挨拶（菅沼委員長）
- 4 基調報告（辻川委員）（約10分）
- 5 ワークショップ（2コGp）（約60分）
- 6 総括発表（3分）
- 7 意見要望等
- 8 閉 会

2

基調報告：テーマ サイクルツーリズムによる御殿場の魅力発信



3

現 状

- 御殿場市オリンピック・パラリンピック推進協議会、庁内推進本部で推進
 - ・東京2020大会及びレガシー創出に向けた取組方針（11／下公表）
 - ・官民連携事業で東京五輪を契機に活力ある御殿場、国際交流を推進
 - ・開催まで1年8ヶ月、市民や近隣市町と協力して気運醸成
 - ・市内のロードレースコースは、高根、玉穂、原里3地区が該当
- 今後の主な事業
 - ・大会参画プログラム：市内各イベントに大会公式マスコットやのぼり旗などの貸し出し
 - ・競技観戦ツアー：11/4さいたま市で開催の2018ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム観戦ツアー
 - ・気運醸成事業：31年3月、市民会館で大会開催500日前イベントの開催、子どもたちに自転車の楽しさを伝える「ウィラースクール」開催
- 「御殿場MTBパークFUTAG」が時之栖に9／1オープン

4

さいたまクリテリウム観戦ツアー（11/4）



5

問題点

- あと1年8ヶ月、気運があまり盛り上がらない。
- 多くのボランティアを必要とするが、集まるか不安
- パラリンピックへの関心が薄い。
- 市内にサイクリングを楽しむ場所がない。
- 自転車の安全ルール違反、事故が多い。
- 自転車の道路環境、駐輪場の環境が不十分

6

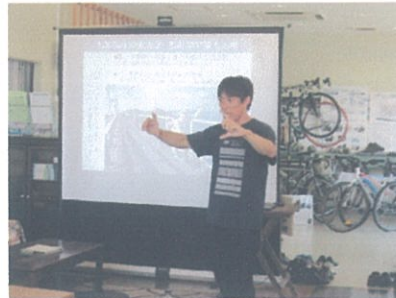
対 策

- 多くの市民が参加し、楽しめる関連イベントの開催（学校の取り組み、啓発物品の配付、全市を上げて気運醸成）
- ボランティア講座の開催、早期からボランティア講座の開催
- 学校等での教育・広報、他市町の取り組みの研修
- サイクリング施設、場所の確保
- 安全ルールを教える環境の整備
- 自転車の道路環境、駐輪場の整備の推進

7

先進市の行政視察 (NPO法人シクロツーリズムしまなみ)

- テーマ：NPO法人シクロツーリズムしまなみの取り組みについて
- 施策
 - ・2009年、NPO法人「シクロツーリズムしまなみ」を設立、サイクリストと住民の交流をテーマにまちづくりを展開
 - ・WEBアンケートの実施等客のニーズの収集
 - ・多彩な事業展開
 - ・行政・観光協会等との連携
 - ・インバウンド・商品開発等
- 提言
 - ・行政の総合的な支援
 - ・ハード整備の重要性
 - ・強い危機感の必要性
 - ・民間の力の活用



8

先進市の行政視察（今治市）

●テーマ：サイクルツーリズムについて

●施策

- ・しまなみ海道を核としたネイチャーサイクリング事業により多くの自転車愛好家の誘客に繋げている。
- ・自転車の紛失や故障への対応
- ・サイクリングガイドやインストラクター等の観光人材の育成
- ・道路整備等インフラ整備
- ・サイクルを通じた他への波及
- ・NPO等民間との協働
- ・広域連携

●提言

- ・首長の強いリーダーシップ
- ・行政、各種団体等の組織化
- ・世界的企業との連携
- ・歩く社会との共存
- ・中・高校生への自転車教育



9

先進市の行政視察 (ONOMICHI U2)

●テーマ：ONOMICHI U2の取り組みについて

●施策

- ・2014年、海運倉庫をリノベーションした、サイクリストのニーズに応えるこだわりのサービスを提供する複合施設
- ・広さ2000㎡の倉庫内に、ホテルや飲食店、ショップが並ぶ。
- ・観光客も地元の人も利用

●提言

- ・官民協働によるサイクリスト受け入れ態勢の拡充
- ・広域連携の強化によるインフラ整備
- ・市民への情報発信と啓蒙活動の推進
- ・尾道市を参考に、宿泊施設と集客施設をミックスさせることについて中心市街地活性化計画への盛り込み
- ・潜在する観光資源を活かすために先を見据えた事業展開



10

先進市の行政視察 (ONOMICHI U2)



11

先進市の行政視察 (ONOMICHI U2)



12

一般質問

- 家族が安全にサイクリングできる環境について (26. 3)
- 駐輪場整備の推進 (28. 3)
- 東京2020オリンピック・パラリンピック準備について (30. 6)
- 2020東京五輪自転車競技ロードレースの為の施策とサイクリストをお迎えする環境整備について (30. 9)

13

ご静聴ありがとうございました！



ワークショップ (2コG p)

「御殿場市におけるサイクルツーリズム振興について」

- ① ポストイットに意見要望等の書き込み (約15分)
- ② ポストイットをテーマ毎に添付
- ③ 参加者がポストイットについて発表 (各約3分)
- ④ グループでテーマ毎発表 (各3分)

14

報告会 テーマ
「サイクルツーリズムによる御殿場の魅力発信」



次 第

1	開 会		
2	出席者自己紹介		
3	委員長挨拶	(菅沼委員長)	
4	基調報告	(辻川委員)	(約 1 0 分)
5	ワークショップ	(2 コ G p)	(約 6 0 分)
6	総括発表		(3 分)
7	意見要望等		
8	閉 会		